

# 令和6年度 学校経営計画

白山市立松任中学校  
校長 東海林 幸男

## 1 経営理念

生徒にとって「学びたい学校」、保護者にとって「学ばせたい学校」、そして、卒業時に生徒も保護者も「この学校で学んでよかった」と思える学校にする。特に、生徒一人一人の強みを見つけ引き出し伸ばし、大きな夢と誇りを育み、謙虚な心と自他の命を大切に作る学校にする。

そのためには、教職員には、心身ともに健康で、意欲を持ち、一丸となって何事にも取り組む姿勢が大切であり、教職員にとっても「働きたくなる学校」にする必要がある。

## 2 教育目標

「学び合い、高め合い、笑顔あふれる学校」

－生徒同士、先生同士、生徒と先生が響き合って－

### めざす学校像

すべての生徒が主体的に学び、誇りを持てる学校

「学びたい学校」「学ばせたい学校」「学んでよかった学校」

### めざす生徒像

自ら学び、心身を鍛える生徒

自他を尊び誠実に生きる生徒

夢を持ち、くじけずに努力する生徒

### めざす教師像

常に自らを高めていく教師

生徒に喜びと感動を与える教師

自信をもって指導できる教師

生徒の生活に心をくばる教師

## 3 学校経営目標

### (1) 学校の現状

- ・学校全体としては落ち着いた環境が構築されている。基本的な生活習慣も全体として保たれている。学びの環境も整い、さわやかな挨拶も交わされ、時間を守りはじめある行動も見られる。行事や部活動も盛り上がり活気もある。
- ・学校に来られていない生徒たちへの学びの保証・対応が課題である。小学校からの登校渋りの生徒だけでなく、中学校入学後の年度途中においても、教室に入ることができなくなる生徒が見られる。相談室の活用や教育センターへの通室の併用等で、改善の兆しを見せる生徒もいる。

## 4 学校経営の重点と努力内容

### (1) 4つの視点を生かした生徒指導の充実

- ・温かみのある学級づくりを目指す。
- ・自分から行うあいさつを身につけさせる。
- ・時間を守り、切り替えができる力を身につけさせる。
- ・学びの環境を整える。整理整頓でき、汚さない力を身につけさせる。

### (2) 確かな学力を身につけるための授業づくり

- ・前のめりになる授業をつくる。
- ・主体的に活動する授業をつくる。
- ・満足感のある授業をつくる。

### (3) 心と体の教育の推進

- ・道徳の授業を充実しよりよい生き方を考える態度を育成する。
- ・学校行事や部活動等の活動の充実を図り、心豊かでたくましい生徒を育成する。
- ・白山ジオの理解を深める授業や自然体験を通して豊かな感性を育成する。

### (4) 組織的な学校運営

- ・学年組織の連携協力、各学年をつなぐ主任主事の協力体制の強化を目指す。
- ・日常的に情報の共有「報告・連絡・相談・打合せ・根回し」を図る。
- ・問題行動は組織的に迅速に対応する組織作りを目指す。
- ・コミュニティスクールの機能を高め、地域との連携をより活発にする。